

令和8年度陸上総隊演習（南西）について

令和8年4月
防衛省

令和8年度陸上総隊演習（南西）について

【訓練の目的】

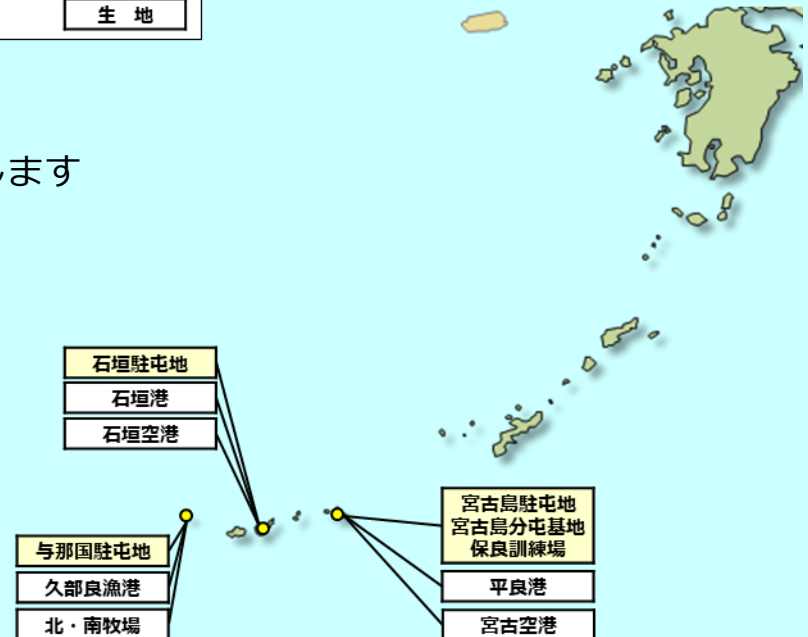
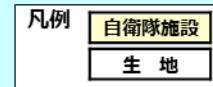
陸自部隊の南西地域への機動展開、物資輸送訓練等を通じて、抑止及び対処の実効性向上を図るもの。
また、一部の訓練では、日米の共同調整所を開設し、日米間で指揮所訓練を実施することで、日米の連携強化及び共同対処能力の向上を図る。

【訓練の沿革】

令和8年度に初めて実施

【演習の実施場所及び期間】

- 演習期間：令和8年5月17日（日）～5月22日（金）
※本期間の前後に、それぞれ約1週間で準備・撤収を実施します
- 演習実施場所
沖縄県内の一部の自衛隊施設、平良港、宮古空港、石垣港、石垣空港、久部良漁港及び北・南牧場
※保良訓練場は米軍の予備宿泊施設として使用します



令和8年度陸上総隊演習（南西）について（2/2）

【訓練内容】



機動展開訓練



物資輸送訓練



指揮所訓練



警備訓練

本訓練においては、沖縄県内への機動展開及び物資輸送訓練を実施するとともに、機動展開後は、指揮所訓練、警備訓練、スキャン・イーグルⅡ飛行訓練等を実施予定。訓練場所は、自衛隊施設内を主体に、一部生地を使用予定。

なお、警備訓練のため、空包及び化学加工品（※）を使用する予定。

（※）熱、光、音、発煙等を出す訓練用資材

宮古島の使用について

宮古島においては、機動展開訓練、物資輸送訓練及び宮古島駐屯地内において日米共同調整所を開設し、日米間で指揮所訓練を実施する計画です。訓練に参加する**米軍の人員及び通信機を陸自航空機により輸送するため、航空自衛隊宮古島分屯基地の使用を計画**しています。また、保良訓練場は米軍の予備宿泊施設として使用します。

なお、訓練に参加する**陸自部隊の人員及び装備品等を民間の航空機及び船舶により輸送するため、宮古空港及び平良港の使用を計画**しています。

【期 間】 令和8年5月17日（日）～22日（金）（米軍は17日（日）～20日（水）のみ参加）

※本期間の前後に、それぞれ約1週間で準備・撤収を実施します

【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約40名

（CH-47×1機程度、小型トラック×1両程度、大型トラック×5両程度）

米 軍：米海兵隊 約20名（第12海兵沿岸連隊）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ



日米共同調整所の設営



陸自航空機の離発着



機動展開訓練



物資輸送訓練